



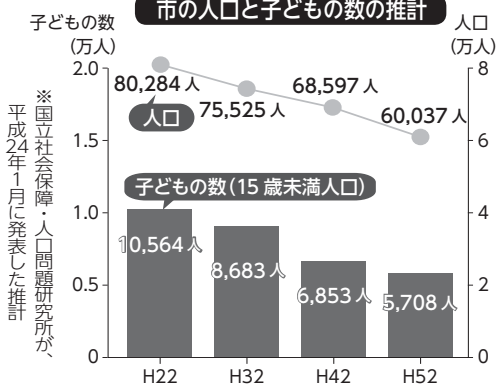
主な内容

1~6... 特集 **ありのママでー**
~不安のない子育て環境を目指して~

7... 国津の杜の行事 8... 12月の相談、まちづくり仕掛け人

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp 🌐http://www.city.nabari.lg.jp

市の人口と子どもの数の推計



※国立社会保障・人口問題研究所が平成24年1月に発表した推計

少子化対策は、市の重要課題
全国的に少子高齢化が進む中、市の人口、子どもの数(15歳未満人口)は、減り続けると予想されています。16年後には人口が7万人になると推計されています(左グラフ)。子どもが減るとまちの

活気が無くなっていきます。こうしたことから少子化対策は、市の重要課題の一つとなっています。
2回以上出産したママも妊娠を知ったとき不安
市では、妊婦の気持ちや子育て環境を知ることから始めました。平成23年1月から平成25年3月までに、妊娠届出を行った妊婦1577人にアンケートを実施したのです。

すると、出産回数2回以上の人が、妊娠を知ったときに不安や戸惑いを感じることが多いということが分かりました。予定外の妊娠であった

り、周囲の協力が得られないと感じていたり、経済的な問題が関連していたりするようです。これまで、「出産や育児経験があるから慣れているだろう」と考えられていた出産2回以上の妊婦にも支援が必要ということが分かりました。初めての出産の妊婦はもちろん、不安や戸惑いを持つ全ての妊婦、乳幼児の保護者が安心して子育てができるように、市や地域ではどのような支援ができるのでしょうか。

2ページ以降へ続く

特集 **ありのママでー**
不安のない子育て環境を目指して

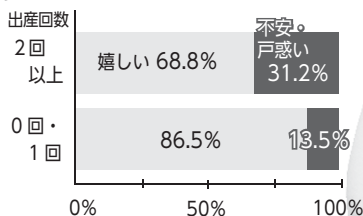
市では、「産み育てるにやさしいまちづくり」を目指して、妊娠・出産・育児の切れ目のない相談・支援の場やその仕組み作りに取り組んでいます。この取組みは全国各地から注目され、テレビや新聞などでも取り上げられています。今号では、これからの子育て支援のあり方を考えます。

☎健康支援室 63・6970

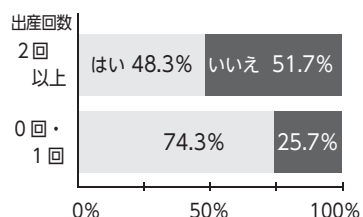
妊婦アンケート結果

※市に妊娠届出をした妊婦 1577人から回答

Q 妊娠を知ったときの気持ちは?



Q 予定していた妊娠ですか?



◎妊婦アンケートでは、他に「経済的な問題はあるか?」「出産時、協力者はいるか?」「出産後の生活は楽しみか?」などの質問に協力いただきました。